

「しまね文学散歩」年度別開催回数など

島根県立図書館 令和3年3月21日

年度		回数	参加者数		シリーズ名など
1999	平成11	1～12	442		「赤西蠣太」、「翡翠記」、原石鼎
2000	平成12	13～24	466		森鷗外
2001	平成13	25～35	369	10月休講	山陰路を歩いた文人(徳富蘆花、大町桂月、河東碧梧桐、田山花袋など)
2002	平成14	36～47	350		山陰路を歩いた文人(島崎藤村、与謝野鉄幹・晶子、斎藤茂吉、田畑修一郎など)
2003	平成15	48～59	317		現役作家の作品(難波利三、佐藤洋二郎、長谷川摂子、石田登、野津決など)
2004	平成16	58～71	324		しまねの風土が生んだ名作(「津和野物語」、「才市」、「置き文」など)
2005	平成17	72～83	313		しまねの風土が生んだ名作(村松友視、駒田信二、芝木好子、宇野千代など)
2006	平成18	84～95	279		しまねの風土が生んだ名作(高樹のぶ子、阿部知二、里見弴)
2007	平成19	96～107	247		エッセイ・島根に生まれて(釋瓢齋、徳川夢声、安部宙之介、河井寛次郎など)
2008	平成20	108～119	270		エッセイ・島根路での出会い(岡本太郎、古谷綱武、内田百閒、五木寛之など)
2009	平成21	120～131	269		島根の人物ものがたり(石川淳(小林如泥)、伊原青々園、有吉佐和子(出雲阿国)など)
2010	平成22	132～143	209		島根の人物ものがたり(遠藤周作(最後の殉教者)、夏樹静子(伊沢蘭奢)など)
2011	平成23	144～154	220	9月休講	森家とその子どもたち(「半日」「鷗外の母」「靴の音」「森家の人々」「雁」など)
2012	平成24	155～166	197		森家とその子どもたち(「波瀾」など)、続・しまねの風土が生んだ名作(阿刀田高など)
2013	平成25	167～177	166	12月休講	続・しまねの風土が生んだ名作(木辺弘児など)、雲伯の風土と文学(井上靖など)
2014	平成26	178～189	193		雲伯の風土と文学(松本清張、塩見佐恵子、大江賢次)
2015	平成27	190～201	193		雲伯の風土と文学(松本清張)、石見路の自然とひと(田宮虎彦、難波利三など)
2016	平成28	202～212	163	2月休講	石見路の自然とひと(小堀杏奴、立原正秋、中野重治、村上元三、杉本苑子)
2017	平成29	213～223	149	9月休講	石見路の自然とひと(田畑修一郎、大町桂月、塩井雨江)
2018	平成30	224～234	143	11月休講	島根の文人を語る(井上昶、千家元麿)、県立図書館50周年記念(習作時代の原石鼎)
2019	平成31	235～245	116	3月休講	島根の文人を語る(森鷗外)、芥川龍之介の松江体験(「芥川龍之介とその時代」など)
2020	令和2	246～254	74	4～6月休講	芥川龍之介の松江体験(「翡翠記」など)、松江の美を探る(井川恭、山本健吉など)